

## 1. 都市河川・水循環の再生

### 概要

近年の気象変化等を背景に、都市型水害の発生、ヒートアイランド現象など、水循環バランスの変化による社会現象が起きています。また、都市河川は、都市に残された貴重な水辺空間ですが水と触れ合える親水空間が減少し、生物が生息できる環境が侵されてきています。

「水」の恩恵を最大限に受けるため、水とともに生きる健全な「水環境」への回復と、「水循環の再生」を提案します。

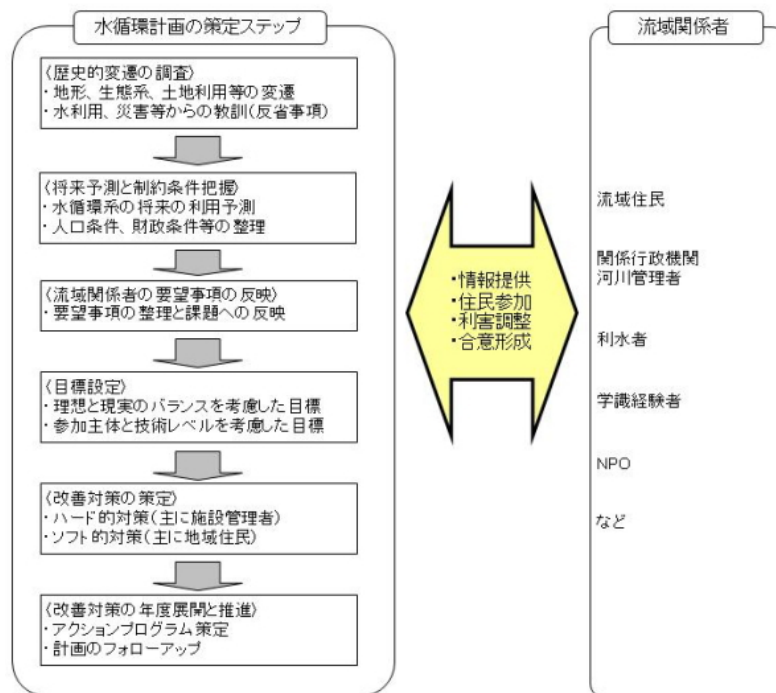
### 業務実施のメリットや効果

- ① 自然の水循環と都市化対応の人工的な水循環をマッチさせ、きれいで豊かな水の流れを再生します。
- ② 都市化地域では、雨水をゆっくり流す工夫で保水・遊水機能が向上し大雨時の被害が軽減します。
- ③ 河川や水路の連続性を確保することで生物生育環境が向上し、川に多様な生物が住めます。

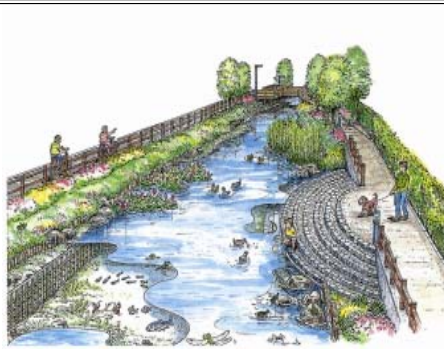
近年の気象変化等を背景に水循環系構築の取組みが求められています。OECは、水循環系の将来像を住民参加型の連携・協働により共有し、健全な水循環系構築に向けた持続可能な地域活動の取組を提案します。

また、水の流れを眺め、洪水処理機能と親水機能のバランスを配慮した健全な水辺を持つ都市河川への再生計画プランを作ります。

業務フロー図



【事例紹介】



**三郷市水辺環境改善(埼玉県)**

三郷市水辺のプロムナードは、現況地形、植生を生かし、市民が身近に親しみの持てる多自然型護岸と散策路を配し、四季折々の自然と、野鳥の飛来、水生昆虫、魚類等の小動物も生息することのできる、生態的な自然環境の創出をはかりました。



**大田区平和島運河カスケード(東京都)**

運河の水を浄化し、カスケードで景観を演出しました。